



## 目次

1. はじめに .....	2
2. サステナビリティに対する Luxottica のビジョン.....	2
3. 参照基準 .....	3
3.1 現地法 .....	3
3.2 LRSM の原則 .....	3
3.3 Luxottica の「ゼロトレランス」メカニズム .....	5
4. LRSM のガバナンス.....	6
5. 改善に向けたサプライヤーへの関与と支援 .....	6

## 1. はじめに

Luxottica Responsible Sourcing & Manufacturing (LRSM)は、倫理、労働および人権、安全衛生および環境に関する、Luxotticaの基準および国際基準と完全に整合することを目的としたLuxotticaグループのグローバルプログラムです。このプログラムは、グループの製造工場と供給拠点に適用されます。

本書では以下について説明します。

- サステナビリティに対するLuxotticaのビジョン
- Luxotticaが倫理、労働安全衛生および環境に関してバリューチェーン全体で参照している基準。
- LuxotticaがLRSM基準への準拠を監視するために導入しているガバナンスとプロセス。

## 2. サステナビリティに対する Luxottica のビジョン

人生の美しさに出会うために。これはLuxotticaの持続可能な経営手法を動機づけるビジョンであり、グループ戦略に不可欠な部分です。これは、個人の幸福、環境の尊重、倫理および関係の透明性が関わり合いを持ったときに人生に訪れる普遍的な美という概念に由来します。

サステナビリティに対する Luxottica のビジョンは、明確な責任と具体的な取り組みに対応する 4 つの柱に基づいています。<sup>1</sup>

- **卓越性への誓約**: 卓越性を絶え間なく追求していく中で、自らを改革し革新していく能力は、Luxottica の物語の一部であり、このグループの経営手法の特徴です。この誓約はいたるところで見受けられ、それが Luxottica の長期的な目標と成功を形作ります。
- **視覚的な幸せ**: Luxottica は、その優れた製品と店舗およびオンラインでの世界クラスのカスタマーサービスを通じて、視覚の健康と幸福を促進します。
- **社会的影響**: Luxottica は、当初から社会的責任を負う企業として傑出しており、革新的なソリューションを備え、変化と新たな要求の出現に対応する用意ができています。これは、事業を展開する国々での福祉と社会的平等、ならびにその職業的および個人的成長、従業員の安全衛生を促進するために、さらに深い知見に基づいた態度で果たすべき役割です。
- **環境保護**: Luxottica の環境サステナビリティは、事業を行う地域社会との親密な関係に根ざしています。これは、様々な事業分野や場所において組織全体に関わる重要な責任です。技術革

---

<sup>1</sup>Luxottica グループの環境に対する責任および社会的責任への取り組み、活動および成果の詳細については、[www.luxottica.com/en/toseethebeautyoflife](http://www.luxottica.com/en/toseethebeautyoflife) をご覧ください。

Luxottica Responsible Sourcing & Manufacturing の原則

新と改善活動や改善プロセスを目的とした継続的な投資によって、バリューチェーン全体のサステナビリティがますます高まっています。

Luxotticaは、これらの柱が社内でもサプライチェーン内でもあらゆるレベルで確実に適用されることを約束します。これは、当社の製品とサービスの高い品質を保証するための基本です。

当グループはサプライヤーに対し、このアプローチに協力的な姿勢で臨むこと、監査への無料アクセスを付与すること、具体的に継続的改善を約束することを求めています。

### 3. 参照基準

Luxotticaとサプライヤーとの関係は、商業的範囲をはるかに超え、社会的・環境的責任という同じ価値観を共有しています。サプライヤー向けに使用される選択基準は、SA8000認証およびグローバル・コンパクトの仕様に基いており、会社所有ブランドとライセンスブランドの両方に採用されています。

Luxotticaとそのサプライヤーとの関係は、Luxotticaの工場が準拠している原則であって、当グループの倫理規範(Luxotticaのウェブサイトに掲載)にて概説されているものと同じ原則に基づいています。

当該倫理規範は、Luxotticaの行動、および倫理的で責任ある企業文化を高めるための原則と価値感について定めています。それは、正当性、公正性、誠実さ、忠誠心、および職業上の厳格さが、社内外での取引と事業のあり方を確実に導くことを求めるものです。同規範は、Luxotticaグループが事業を展開している国の法規制、および関心対象となっている会社の手続きに焦点を合わせるものです。

この倫理規範は、当グループのすべての企業、地域、職務および工場に適用され、また当グループの事業と直接関係するすべての利害関係者(全従業員、共同業者およびサプライヤーを含む)はこれを取り入れなければなりません。

#### 3.1 現地法

倫理規範で明確に定めているように、サプライヤーは適用法、規則および規制(倫理、労働と人権、安全衛生および環境に関連するものを含む)を十分に遵守して事業を行わなければなりません。

#### 3.2 LRSM の原則

規制の遵守要件とは別に、以下のLuxottica Responsible Sourcing & Manufacturingの原則では、サプライヤーが遵守しなければならない倫理、労働と人権、安全衛生、および環境に関するLuxotticaの基準を明示しています。すでにLuxotticaの工場に適用されているこれらの原則は、現地法よりも厳しい場合があります。

## 倫理/ガバナンス

Luxotticaは腐敗行為や不適切な影響力のあるあらゆる企てに対して公然と立ち向かいます。あらゆる事業上の取引において、Luxotticaは最大限の誠実性と透明性を目指して努力するとともに、いかなる当事者の腐敗行為も明示的に禁止しています。Luxotticaのウェブサイトに掲載しているLuxotticaの腐敗行為防止プログラムを参照してください。

Luxotticaは、違法の可能性のある行為またはLuxotticaの原則に関して違反もしくは不履行があったと誠実に報告した者に対する、いかなる当事者によるいかなる形態の報復行為も容認しません。

Luxotticaは、とりわけ商標、製品デザイン、および素材と部品の双方における革新的なソリューションに関して、そのノウハウと知的財産権を保護するために細心の注意を払っています。ライセンスとしての役割を果たす第三者の権利にも同じ注意が向けられています。Luxotticaは、適切な許可なく、または事前承認に違反して、保護された第三者の権利の使用を許可しません。Luxotticaはいかなる種類の偽造も明示的に拒否するとともに、法令の尊重の促進、および偽造製品の製造販売を目的としたあらゆる企てとの闘いに尽力します。

## 労働と人権

**児童労働者**の使用は避けなければなりません。具体的には、義務教育を修了し、就労可能年齢にある者よりも年少の労働者が存在しないようにしなければなりません。

年齢制限が16歳を超える場合は常に、その年齢制限を考慮する必要があります。

これに対して、年齢制限について具体的な指示がない場合は、16歳を年齢制限とします。理由を問わず16歳未満の者を雇用してはなりません。

**労働時間**に関しては、Luxotticaは現地法を適用します。いかなる場合でも、通常の労働週で労働時間が48時間を超えてはならず、残業は任意でなければなりません。若年労働者(16歳から18歳まで)の労働時間は1日8時間を超えてはならず、また夜間シフトで労働させてはなりません。

従業員には7日ごとに少なくとも1日の休日を与えなければならず、なんらかのタイプの年次有給休暇を付与する必要があります。

**賃金**は、現地法が求める最低賃金または業界の一般的な賃金のいずれか高い方の金額以上でなければなりません。従業員は超過勤務時間に対して割増賃金で補償されなければなりません。人材派遣の取り決め、継続的な短期契約、および虚偽の見習い制度を用いてはなりません。

さらに、**従業員が自ら選択した団体に参加し、これを結成し、団体交渉する権利を認め、尊重しなければなりません。**従業員およびその代表者と効果的なコミュニケーション(すべての従業員が労働内容や職

場の状況について内密に懸念を表明するための手段を含む)を行う必要があります。労働争議を解決するためのシステムを整備する必要があります。

**雇用は自由に選択されなければなりません:** 囚人労働、年季奉公労働、奴隷労働その他の形式の強制的労働かを問わず、意に反する労働であってはなりません。会社は、労働者に対し、預り金の支払いや身分証明書その他の基本的な書類(労働許可証、居住許可証、旅行書類など)を会社へ預けるよう求めることはできません。

従業員は、雇用主に通知(当該国の法律による一定の予告期間をもって通知)することを条件として、就業日の終了後に職場を去り、雇用を終了する権利を有するものでなければなりません。

雇用、報酬、研修、昇進、賞与および解雇については、人種、出身国、カースト、性別、宗教、年齢、障害、配偶者の有無、親の地位、団体の会員資格、性的指向、家族の責任、労働組合の会員資格、または政治的意見などの要素に基づく差別があってはなりません。脅迫的、虐待的、搾取的行為または性的強制力を伴う行為を容認してはなりません。

すべての従業員は**尊厳と敬意**を持って扱われなければなりません。懲戒処分として体罰、精神的または身体的強制、言葉による虐待、または罰金もしくは科料を用いることは容認しません。

## 安全衛生

安全で健全な職場環境を提供し、事故やけがを防止する労働安全衛生慣行を推進する必要があります。これには、機械的危害、化学的危害および火災からの保護が含まれます。

事故や怪我は報告、記録および監視しなければなりません。医療機器と応急処置サービスを提供しなければなりません。

照明、暖房、換気システムが適切でなければなりません。

従業員が常に適切で清潔な衛生施設を利用できるようにしなければなりません。

従業員に明確に伝達された安全衛生方針がなければなりません。

居住施設が従業員に提供される場合は、同じ基準が適用されるものとします。

## 環境

サプライヤーとLuxotticaの自社工場は、法律を遵守し、その事業における環境パフォーマンスを徐々に改善していかなければなりません。

### 3.3 Luxottica の「ゼロトレランス」メカニズム

上記のコンプライアンススキーム(現地法およびLRSM原則)に加えて、典型的な関連性のあるトピックは、「ゼロトレランス」規則に従って評価されます。

ゼロトレランス基準の概要は次のとおりです。

- 16歳未満の児童の雇用

Luxottica Responsible Sourcing & Manufacturing の原則

- 生命を脅かす安全衛生上の条件
- 環境への深刻な影響
- 強制労働、未申告労働(帳簿外労働)、囚人労働の利用
- 腐敗行為(贈収賄、マネーロンダリング、違法取引を含みますがこれらに限定されません)
- サイトへのアクセス拒否および/または監査人による監査の実施の不許可

「ゼロトレランス」メカニズムでは、規則を遵守するための速やかな行動が求められます。要求が無視されたり問題が解決しない場合、そのサプライヤーは段階的に撤退を余儀なくされます。

## 4. LRSM のガバナンス

LRSM プログラムには、オペレーションソーシング、リスク管理、コンプライアンス、資産保護、製造、および内部監査の各チームが含まれ、以下の目的があります。

- 倫理規範の尊重を保証し、バリューチェーン全体で労働と人権、安全衛生および環境に関する規制を遵守する
- 風評リスクおよび事業継続リスクの軽減を促進する
- グローバルな商取引法(紛争鉱物、制裁対象国および制裁対象個人、ならびにマネーロンダリングを含む)を尊重する。

オペレーションソーシング、内部監査、製造、品質、リスクマネジメント・コンプライアンス、およびサステナビリティの各チームの代表者によって構成される LRSM 運営委員会が、プログラムのステータスを定期的に評価し、講じるべきさらなる手順について議論します。

## 5. 改善に向けたサプライヤーへの関与と支援

Luxottica のすべての利害関係者は、会社の Web サイトに掲載されている倫理規範、LRSM 原則、およびサステナビリティ・プログラムについて周知を受けています。倫理規範と LRSM の原則を認識し、これを遵守するよう促進することは、Luxottica の基本的なコーポレート・ガバナンスの取り組みです。Luxottica は、特に従業員への倫理規範および LRSM 原則の可能な限り広範な普及、ならびに本規範および原則を Luxottica での日常の生活環境に取り入れることを目的とした具体的な研修および伝達活動の推進に尽力しています。意識向上と研修構想を推進し、これと同じ取り組みが外部の利害関係者とサプライヤーに向けられています。

Luxottica は、継続的にその事業およびサプライチェーンを評価し、潜在的なリスクを特定した上で方針、手順、および研修でそれらの分野に照準を合わせ、自らの事業およびサプライチェーンの範囲内で、倫理、従業員の権利および環境上の責任に関する適切な保護手段を確実に維持します。